

広報

おいらせ

2

Public Relations
2024 No.228



今月の表紙

特集・ごみの減量に取り組もうー P2-4

ごみは正しく分別して捨てることで資源としてリサイクルできます。また、生ごみは水気を切ることで大きく減量することができます。

今月のピックアップ記事

- ▶百石えんぶり開催のお知らせーP5
- ▶公共施設の使用料見直しーP6-7
- ▶令和5年度おいらせ町住民税非課税世帯支援給付金ーP8
- ▶まちのわだい『町スポーツ少年団交流会』ーP15
- ▶Person OIRASE『倉持涼太さん』ー裏表紙



特集

ごみの減量に取り組もう!

私たちが毎日何気なく捨てている「ごみ」。皆さんは、町から出されたごみがどのくらいの量になるかご存じですか。また、ごみ処理する費用がどれくらいかかるか考えたことはありますか。ごみの量が増えるほど、町の財政負担は増加し、財政状況は厳しくなっていきます。

今回は、身近なテーマである「ごみ」について町の現状を知り、ごみを減らすにはどのような取り組みが必要か考えてみましょう。

町から出るごみはどれくらいの量？

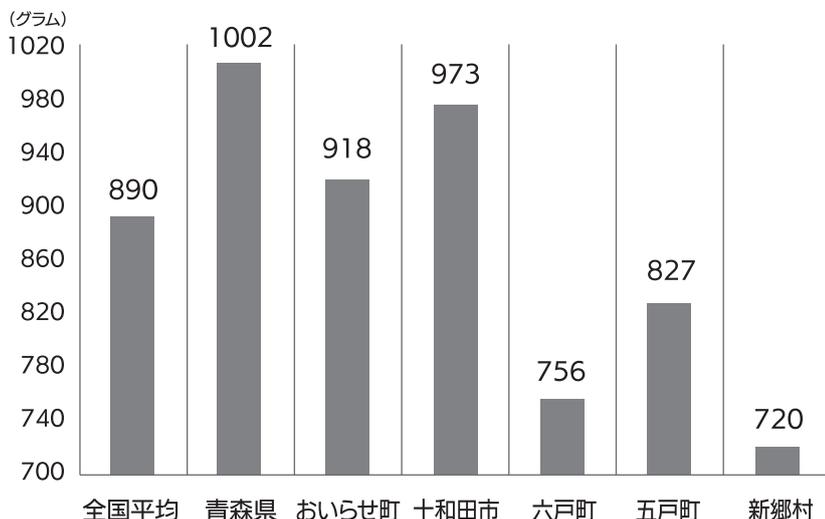
町から出されたごみは、十和田地域広域事務組合が収集を行い、ごみ処理施設で焼却、埋め立て、リサイクル(再資源化)などの処理が行われています。令和4年度に町内の各家庭から出されたごみ(「家庭系ごみ」と呼ばれます)は**5,674トン**です。会社や商店などの事業所から出された事業系ごみ(産業廃棄物を除く)**2,541トン**と合計した町全体のごみ排出量**8,215トン**のうち、家庭系ごみが**69%**を占めています。

ごみ処理にかかる費用は、組合に対して負担金として支払っています。金額は町全体のごみの排出量により決定されるため、一人ひとりのごみの量が増えると負担金も増えます。



おいらせ町はごみの量が多いの？

令和3年度1人1日当たりのごみ排出量(グラム/人・日)

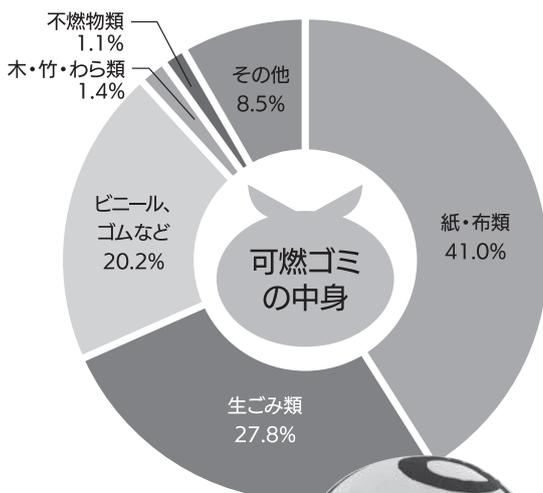


おいらせ町の1人1日当たりのごみ排出量は**918グラム**(令和3年度実績)です。これは、十和田地域広域事務組合に加入する5市町村のうち十和田市に次いで多く、他町村と比較してかなり差が開いています。

また、青森県は県民1人1日当たりのごみ排出量が全国でも多く(47都道府県中45位)、おいらせ町も全国平均より多くなっています。令和4年度に支払った負担金は**1億8,934万円**となっており、町民1人当たり換算すると**7,498円**の負担となります。

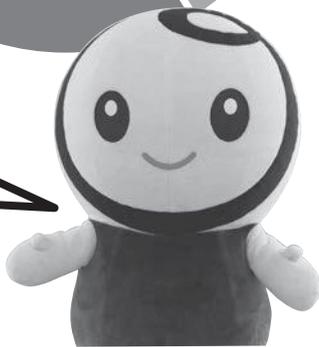
家庭ごみを減らせば、町の負担も減らせます！

令和4年度に出されたごみのうち、可燃ごみは**7,308トン**で排出量全体の**89%**を占めています。また、可燃ごみの組成調査結果を基に中身がどのような割合かをみると、「紙・布類」が**2,996トン**の**41%**で最も多く、続いて「生ごみ類」が**2,032トン**の**27.8%**、「ビニール、ゴムなど」が**1,476トン**の**20.2%**となっており、この3種類で可燃ごみ全体の**89%**を占めています。日々の生活の中で必ず発生する可燃ごみですが、少し工夫することで減らすことができ、これによりごみ処理にかかる町の負担を減らすことができます。



でも、具体的に
ごみを減らすには
どんなことを
したらいいの？

すぐにできる
ごみ減量の取り
組みをお知らせ
しますね！



生ごみを捨てる前に水切りをしましょう！



可燃ごみ全体の30%近くを占めている生ごみ。実は、**生ごみの約80%が水分**なんです。生ごみは腐敗しやすく、嫌な臭いがして困っている方も多いと思います。腐敗や悪臭の原因は、生ごみに含まれている水分です。**生ごみはできるだけぬらさず乾いた状態を保ち、ごみ出し前には水分をひとしぼり。**これだけで生ごみの重さを10%程減量することができます。生ごみを直接さわることに抵抗がある方は、簡単に作れるペットボトル水切り器を使ってください。

また、町では生ごみ処理機を購入した方へ補助金を交付しています。詳しくは町ホームページをご覧ください。町民課分室までお問い合わせください。

ペットボトル水切り器の作り方

- ①ペットボトルを用意します。(1~2ℓの大きいサイズが適しています)
- ②飲み口側を切り取ります。(残りは資源ごみとして捨てましょう)
- ③切り口でけがしないようにビニールテープなどを貼ります。
- ④完成です。飲み口からネットの端を通して引っ張ります。



「4R」を意識して、ごみ減量を心がけよう！

「4R」という言葉を知っていますか。これまでの「Reduce(リデュース)減らす」「Reuse(リユース)再使用する」「Recycle(リサイクル)再利用する」の「3R」に、 unnecessaryなものは買わない「**Refuse(リフューズ)断る**」を加えた言葉です。コンビニの割りばしやお手拭きなどを断るだけで、年間で1kg以上のごみ減量につながります。

①「Refuse(リフューズ)断る」

unnecessaryなものは買わない、断る。
 ・マイバックを利用する・水筒を持ち歩く・過剰包装は断る

②「Reduce(リデュース)減らす」

物は大切に使用し、ごみをできるだけ少なくする。
 ・洗剤やシャンプーは詰め替え品を選ぶ・食べ残しをしない

③「Reuse(リユース)再使用する」

修理や人に譲るなどして再使用する。
 ・フリーマーケットなどを活用する・古いタオルを布巾にする

④「Recycle(リサイクル)再利用する」

リサイクル可能なものは適正に分別し、再資源化する。
 ・資源ごみは正しく分別して捨てる・資源集団回収に協力する



実際にあった！皆さんからのごみに関する問い合わせ

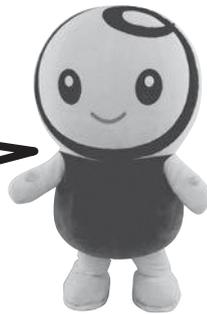


掃除機や扇風機って
 どのごみに分別されるの？



引っ越してきたばかりです。
 以前住んでいた所は指定のごみ袋なんてなかったし、おいらせ町も同じでしょ？

燃えないごみまたは粗大ごみだけど、町では小型家電を回収リサイクルする取り組みも行ってあるよ。
 詳しくは町ホームページを見てね。



おいらせ町では必ず十和田地域広域事務組合の指定するごみ袋を使ってね。
 町内のスーパー、ホームセンター等で購入できるよ。



同じ日に収集しているんだし、缶もペットボトルもプラスチック製容器包装も同じ袋に入れていいんだよね？



ごみが指定袋の容量ぎりぎり…。ガムテープで袋の口を閉じれば大丈夫だよ？

必ず別々の袋に分別して捨ててね。
 また、店やスーパーで白色の食品トレイを回収している場合は、購入したところへ返すことができるよ。



指定袋は口をしっかり結んで出してね。
 ひもやガムテープ等は使っちゃだめだよ。
 また、袋を2枚つなげることもやめてね。



広報おいらせ3月号には、「令和6年度版家庭ごみの出し方」が入っていますので、内容を確認のうえ、正しいごみの出し方にご協力ください(令和7年3月まで使うので誤って捨てないように注意してください)。

問 町民課分室 ☎0178-56-4214



百石えんぶり開催のお知らせ

上北郡内に唯一残る百石えんぶりがいよいよ始まります。
ぜひご覧ください。

【百石えんぶりとは】

五穀豊穰、豊年満作を祈願し、春を呼ぶ神事です。百石えんぶりはテンポが速く勇壮活発な五戸通り（現五戸町）の「ドウサイえんぶり」の流れをくんでいるといわれ、烏帽子の激しい動きが特徴です。江戸天保年間から190年以上の伝統を誇っています。

●百石えんぶりスケジュール●

【2月15日(木)】

9時30分 八幡宮で奉納摺り

演目：①豊年、②竹の子舞、③松の舞、④田植え、⑤よろこび舞、

⑥大黒舞、⑦えびす舞、⑧畔止め

※演目②の竹の子舞は、竹の子がすくすくと伸びる様子が再現された舞です。

年齢の低い子どもたちの舞がとても愛らしく、他のえんぶり組では見られない演目です。

10時00分 法運寺

10時20分 カワヨビル(上新町)駐車場

午後 役場分庁舎周辺 門付け



【2月16日(金)】

役場分庁舎周辺 門付け

【2月17日(土)】

10時40分 八戸えんぶり一斉摺り参加

午後 役場分庁舎周辺 門付け

※門付けは天候などにより、予定通りに進まない場合があります。あらかじめご了承ください。

問 おいらせ阿光坊古墳館 ☎0178-20-0405

有料広告

小笠原ユーザー車検

○軽乗用車限定

(例)タントカスタム

39,530円

○午前中出張お預かり
午後までに納車

安心してください！
軽自動車検査協会
による車検です



代表：小笠原伸也

☎070-4499-6423

住所：上明堂16-2

申し込み▶



おいらバスを利用しませんか？

おいらバスは、
予約することで
町内であればど
こへでも行くこ
とができますの
で、ぜひご利用
ください。



予約電話番号 ☎0120-025-385

令和6年
4月から

持続可能な行政サービスの提供に向けて 公共施設の使用料が変わります

→使用料に関すること
財政管財課
☎0178-56-4278

→施設利用に関すること
施設担当課に
お問い合わせください。

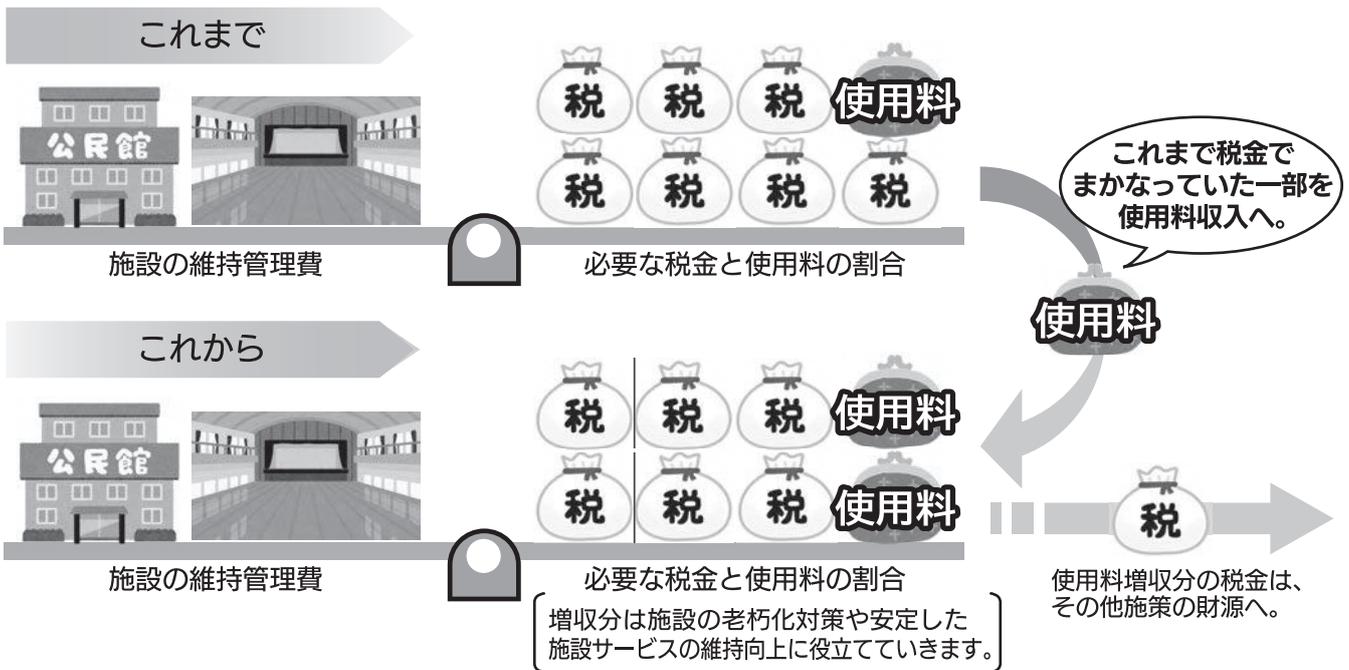
広報1月号では、公共施設を将来に向けて良好な状態で維持管理していくために、使用料見直しの必要性や公共施設利用の考え方などについて紹介しました。

広報2月号では、令和5年12月町議会定例会で使用料改正条例の議案が可決されたことを受け、令和6年4月利用分から新しい料金に改正する施設についてお知らせします。

改正内容1 負担割合を見直した使用料に改正しました

町の施設を維持管理するために必要な費用は、施設を利用する人が支払う使用料と町民の皆さんが納める税金でまかなわれています。現在の町の施設は、ほかの市町村と比べると維持管理費に対する使用料の負担割合が低い施設が多く、税金の負担割合が高い状態です。

施設を利用する人と利用しない人との負担割合を見直した使用料に改正することで、施設の維持管理に必要な財源の確保と、安定した行政サービスの提供につながります。また、使用料の増収により抑えられた税金は、より多くの町民が必要な行政サービスの財源として活用することができます。



改正内容2 使用料の算出方法を定めました

これまで町には使用料を設定するための考え方がなかったため、今回の見直しにより使用料設定の考え方や算定方法を定めました。

利用者が費用の一部を負担 →使用料に含める

施設の管理運営に必要な日常的費用
(人件費・光熱水費・燃料費など)

町が費用の全部を負担 →使用料に含めない

施設的环境整備に必要な臨時的費用
(改修工事費や備品購入費など)

使用料の算出方法

1時間あたりの使用料
= 貸部屋の面積に応じた費用 × 利用者負担割合 (※)

※利用者負担割合は、施設の公共性・必要性に応じて0%、50%、75%の3段階で設定しています。

公共施設使用料一覧 (料金が改正になる施設のみ掲載しています)

- 旧料金は、2024年3月31日までの使用料です。使用料とは別に設備使用料(冷暖房,照明)がかかります。
- 新料金は、2024年4月1日からの使用料です。新しい使用料は、設備使用料込みの金額です(屋外施設除く)。
- 料金は、一般利用者の1時間あたりの使用料です(入場料等の料金徴収をせずに使用する場合)。
- 減免団体が利用する場合の使用料は、各施設担当課にお問い合わせください。
- 掲載のない施設は、料金の変更はありません。

●中央公民館 ☎ 社会教育・体育課

貸室名	旧料金	新料金
講堂、大広間	630円	210円
和室、小会議室 講習室、調理室	210円	

●北公民館 ☎ 社会教育・体育課

貸室名	旧料金	新料金
講 堂	630円	720円
会議室、礼法室、実習室	210円	210円

●東公民館 ☎ 社会教育・体育課

貸室名	旧料金	新料金
ホール	630円	720円
和室、小会議室 会議室、調理室	210円	210円

●農村環境改善センター ☎ 農林水産課

貸室名	旧料金	新料金
多目的ホール	630円	720円
研修室	630円	210円
生活実習室	210円	

●いきいき館 ☎ 介護福祉課、町民課

貸室名	旧料金	新料金
集会室、集団指導室 栄養指導実習室	520円	210円

●老人福祉センター ☎ 介護福祉課

貸室名	旧料金	新料金
創作活動室、栄養指導室	100円	210円
教養娯楽室	310円	

●キャンプ場(1張/1泊) ☎ 地域整備課

利用区分	旧料金	新料金
町民(一般)	310円	500円

●町民交流センター ☎ 社会教育・体育課

貸室名	旧料金	新料金
アリーナ(全面)	2,100円	2,350円
アリーナ(半面)	1,050円	1,170円
小ホール	3,140円	3,140円
研修室	210円	210円

●いちょう公園体育館 ☎ 社会教育・体育課

貸室名	旧料金	新料金
競技場(全面)	2,100円	2,350円
競技場(半面)	1,050円	1,170円
レクリエーションホール 会議室	210円	210円

●縄文の森イベントホール ☎ 商工観光課

貸室名	旧料金	新料金
大屋根ゲートボール場	420円	420円

次の屋外施設は、使用料の変更はありません。
照明使用の有無によって料金体系が変わります。

●いちょう公園内運動施設 ☎ 社会教育・体育課

運動施設名	新料金	
	照明使用なし	照明使用あり
テニスコート	470円	780円
グラウンド(全面)	420円	730円
グラウンド(半面)	210円	370円
野球場	420円	

●下田公園内運動施設 ☎ 社会教育・体育課

運動施設名	新料金	
	照明使用なし	照明使用あり
グラウンド(全面)	420円	730円
グラウンド(半面)	210円	370円
野球場	1,050円	



令和5年度おいらせ町住民税非課税世帯支援給付金(1世帯7万円)を支給します

電気・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯に対して、**1世帯あたり7万円**を支給します。

支給対象者 令和5年12月1日時点でおいらせ町に住民登録があり、世帯全員の令和5年度住民税が非課税である世帯の世帯主
※ただし、住民税が課税されている方の扶養親族のみの世帯は対象となりません。

支給手続き 対象となる世帯の世帯主宛てに、給付内容や確認事項が記載された「住民税非課税世帯支援給付金(1世帯7万円)支給要件確認書」を送付しています。内容を確認のうえ必要事項を記入し、忘れずに返送してください。
※町外の住民税課税者の扶養については、町で把握しておりません。支給対象者に該当するか要件をよく確認してください。

未申告の方や令和5年1月2日から12月1日までに転入された方を含む世帯については、世帯全員の令和5年度住民税の課税状況が把握できないため、確認書は送付されません。
※未申告の方は、必ず申告が必要になります。(税務課で受け付けています)
※転入された方は、令和5年度非課税証明書などの非課税だと証明できる書類の提出が必要となります。(令和5年1月1日住所地の税務課で取得できます)

詳しくは、町ホームページをご覧ください。またはお問い合わせください。

問 介護福祉課 ☎0178-56-4705

令和
6年度

青森県交通災害共済 加入受け付け中

日本全国どこで起きた交通事故でも、弔慰金または災害の程度に応じて見舞金をお支払いする共済制度です。

内容

会費 年間1人350円 ※団体加入(10人以上)は、会員1人につき50円が団体奨励金として団体に支給されます。

共済期間 令和6年4月1日(月)より1年間

加入資格 当町に住民登録されている方
生計を一にしている方であって、就労または就学のため県外に居住を移している方

申込期間 令和6年2月1日(木)から加入を受け付けします。

共済見舞金 1等級(死亡した場合)・・・100万円
2等級(自動車損害賠償保険法施行令別表第1級に掲げる介護を要する後遺障害及び別表第2の第1級から第3級各号に掲げる後遺障害の場合)・・・50万円
3等級(90日以上治療を要した場合)・・・7万円
4等級(60日以上90日未満の治療を要した場合)・・・5万円
5等級(30日以上60日未満の治療を要した場合)・・・4万円
6等級(30日未満の治療を要した場合)・・・3万円

※必ず警察署または最寄りの交番へ届け出をしましょう。交通事故と扱われた場合、交通事故証明が発行されます。届け出を行わない場合、交通事故証明は発行されません。

特例見舞金 被災者が確認できる交通事故証明書を提出できない交通事故申立書等による請求は、内容を審査の上、適当と認められた場合、災害の程度に関わらず特例見舞金として1万円が支給されます。

申込先 まちづくり防災課(役場本庁舎2階)、町民課分室(役場分庁舎1階)

問 まちづくり防災課 ☎0178-56-2131

国民健康保険運営協議会の 委員を募集します

国民健康保険運営協議会は、国保事業が適正円滑に運営できるよう給付や税に関する事項の審議等を行う町の附属機関で、被保険者の代表、保険医・保険薬剤師の代表、公益の代表で構成されています。この度、委員の任期満了により被保険者代表委員を募集します。

任期 令和6年5月1日～令和9年4月30日（3年間）

報酬 日額 5,300円（交通費は別途支給します）

応募資格 ・現在および任期の間、当町の国民健康保険の被保険者である見込みの方
 ・令和6年4月1日現在で18歳以上の方 ・町税に滞納がない世帯に属する方
 ・行政機関の職員および国・地方公共団体の議会の議員でない方
 ・平日日中の会議（約1時間半、年4回程度）へ出席できる方

申込方法 令和6年3月15日（金）までに申込用紙へ必要事項を記入したものを、町民課へ提出してください。（郵送・ファックス・メール可）

※応募は自薦とします。なお、応募書類は返還しません。応募用紙は、町民課、町民課分室、北部出張所からお持ちいただくか、町ホームページからダウンロードしてください。

募集人数 若干名（3名以内） **通知** 4月中に応募者全員に結果をご連絡します。

選考方法・選考基準 応募動機を比較・検討し選考いたします。

問 町民課 ☎0178-56-4218 FAX 0178-56-4236

地域支援者研修会 ～地域のお宝大発見! Vol.2～を開催します

今後、当町においても少子高齢化の進展が見込まれている中で、あらゆる世代の人に対して、身近な地域の支え合いによる「人と人とのつながりの強化」が重要とされています。しかし、支え合う関係性づくりは、簡単にできるものではありませんし、また、誰かにやらされるものでもありません。そこで、住民、行政、事業者が身近な地域の支え合いについて共有するための研修会を開催します。研修では、これまで地域の中に自然と育まれてきた人と人とのつながりを「地域のお宝」として紹介し、お互いのできる範囲で支え合うつながりの大切さについて、みんなで勉強します。「困った時はお互い様」の地域づくりを目指して、一緒に勉強してみませんか？ぜひ、お気軽にご参加ください。

開催日時 令和6年2月29日（木）10時～12時

開催場所 みなくる館みなくるホール

対象者 誰でも受講できます

受講料 無料です

申込方法 介護福祉課（電話0178-56-4705）までお申し込みください

申込期限 令和6年2月22日（木）

問 介護福祉課 ☎0178-56-4705



■対象事例となった方へは地域のお宝認定ステッカーを贈呈します



おいらせ町 健康長寿の まちづくり協定



おいらせ町と企業が一体となって、健康づくりを推進していきます。



＊一緒に健康づくりをしていただける
企業・団体を募集しています。

＊健康講座の開催をお手伝いします。

(14 ページに締結企業の健康講座の様子を紹介しています)

☎保健こども課 ☎0178-56-4551

＼企業のイメージアップにぜひ！／

お申し込みは
こちら！



令和6年度末で風しんの追加的対策が終了します

～風しんの抗体検査と予防接種を受けましょう～

成人が風しんにかかると、子どもよりも症状が重くなることがあります。また、妊娠初期の妊婦さんに感染させてしまうと、生まれてくる赤ちゃんの目や耳、心臓に障害が起きることがあります。多くの人が予防接種をすることで、感染の機会を少なくすることにつながります。

●風しんの追加的対策の対象者

昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性

●実施期間

令和6年度末まで

●抗体検査および接種費用

クーポン券を使用した場合、原則、「抗体検査」「予防接種」とともに無料です。まだ抗体検査を受けていない方には令和6年度も個別にクーポンを配布しますので、積極的な受検をお願いします。



☎保健こども課 ☎0178-56-4551

16歳～26歳の
女性の方へ

HPVワクチン接種をしましょう



HPV (ヒトパピローマウイルス) の感染を防ぐことにより、子宮頸がんを予防することが期待されています。キャッチアップ接種は、**令和6年度末まで**となっており、定期接種で3回接種を行う場合、令和6年9月頃までに1回目の接種を終えている必要があります。

※キャッチアップ接種…積極的な勧奨の差し控えにより接種機会を逃した方を対象に実施する予防接種です。

◆令和6年度キャッチアップ接種*対象者

平成9年度生まれから平成19年度生まれまでの女性

キャッチアップ接種対象の方は、令和7年度以降に接種した場合、**全額自己負担**になります。HPV ワクチンは1回の接種におよそ1～3万円かかり、自己負担が高額になってしまいます。個別通知を行いますので、令和6年度中の積極的な接種をお願いします。

☎保健こども課 ☎0178-56-4551



Oirase New-Book's information 新着図書案内

図書館おすすめの本を紹介します。



問 おいらせ町立図書館(みなくる館) ☎0178-52-3900

一般書 **ずっとそこにいるつもり?**
古矢 永塔子 著
物怖じしない転校生の美月。副担任の杏子は、クラスで虐めの標的になることを懸念するが…。アミの会短編アワード2022受賞作「まだあの場所にいる」など予想外の展開&結末の全5話を収録。

一般書 **リラの花咲くけものみち**
藤岡 陽子 著
獣医師を志した聡里は、北農大獣医学類に入学し、学業や動物病院でのアルバイトに奮闘する日々。伴侶動物の専門医を目指していたが、馬や牛など経済動物の医師のあり方を目の当たりにし…。

一般書 **晴れ、そしてミサイル**
渡部 陽一 著
戦場カメラマン・渡部陽一は世界中の戦場取材し、人々の生きた声に耳を傾けてきた。写真や動画とともに、実際の戦争の姿や戦争が起きる理由、平和とはなにか、そのために私たちができることを考える。

- 私たちの世代は 瀬尾 まいこ
- 存在のすべてを 塩田 武士
- リバリー・カバヒコ 青山 美智子
- わたしに会いたい 西 加奈子
- 車のある風景 松任谷 正隆
- 離れていても家族 品田 知美
- がん経験者のリアルな生活 岸田 徹
- とぎめく フクロフワ絵図鑑 永田 瑤
- ラブにのける護身術 ヒーロ黒木
- 皇室の茶坊主 小川 金男
- ほか

一般書

2月の休館日
は休館日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29		

★ 一般 ★
【あま〜い本の世界】
スイーツのレシピや甘いものに関連した小説やエッセイ。
★ 児童 ★
【ネコのほん】
2月22日(猫の日)にちなんで、ネコがでてくる絵本やよみもの。

おはなし会のおしらせ
児童向け
おはなし会
2月24日(土)
午後2時から

今月の本展示



子育て支援センター情報

町では、地域子育て支援拠点事業を3か所の保育施設に委託し実施しています。各センターの2月のおススメ行事は次のとおりです。各行事は、子育て家庭ならどなたでも参加できます。参加を希望される方は、各センターにお問い合わせください。※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、行事が中止・日程変更となる場合があります。

三田地域子育て支援センター

行事名 ベビーリトミックサークル
日時 2月15日(土) 10時~10時45分まで
場所 三田保育園
音楽に合わせて、リズム遊びなど親子で楽しみましょう。
(講師 亀山瑠香先生) 問 ☎0178-56-2008



あゆみ地域子育て支援センター

行事名 おしゃべりサロン
日時 2月2日(金) 10時~11時まで
場所 あゆみ保育園
身長・体重を計測し成長アルバムを作成します。 問 ☎0178-52-2206



菜の花地域子育て支援センター

行事名 ひな祭り会
日時 2月27日(土) 10時~11時30分まで
場所 菜の花こども園 子育て支援ルーム
ひな飾り製作をしてから、ひな祭り会を楽しみます! 問 ☎0176-53-8670

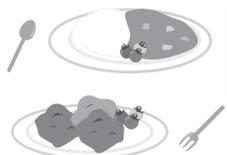


●●●●●●●● お楽しみ広場 ●●●●●●●●

日時 2月20日(土) 11時~
場所 イオンモール下田 西コート
絵本、ふれあい遊びなどが楽しめます。予約不要。子育て家庭ならどなたでも参加できます(3つのセンターが合同で実施)。
その他の各センターの行事予定は町ホームページからご確認ください。



問 保健こども課 子育て世代包括支援センター係 ☎0178-56-4259



おいらせ町の子ども達をハッピーに！ 第8回フードパントリー



おいらせ地域食堂inイオンモール下田

「労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団」が運営する『おいらせ地域食堂』はイオンモール下田でフードパントリー（食品・日用品の無料配布）を開催します。

開催日時 2月25日(日) 時間：午前10時～11時

場所 イオンモール下田 1階 生活館入口通路(ダイソー側)

対象 おいらせ町在住で、小学生以下のお子さんがいるご家庭

※今回は、「ひとり親家庭50世帯」と「一般家庭50世帯」の「合計100世帯」に配布します。
事前申込順で2月1日(木曜日)午前9時以降に二次元コードからアクセスください。
また、個人情報の記載がございますので、ご理解願います。

協賛 (株)柏崎組、(株)三村興業社、JA十和田おいらせ、(株)スマイルタカラ、なんぶ庵、
(有)ナチュラルファーム、イオンモール下田、(株)宝幸、(福)木崎野福祉会、おいらせ町

個人寄付受付 イオンモール下田 2階 総合インフォメーション隣まで

運営協力 県立百石高校のボランティア部の皆さん

問 はちのへ若者サポートステーション(担当:三浦) ☎0178-51-8582

申し込みはこちら



▲ひとり親用



▲一般用

食育+子育て
ココロ

No.75

「共食」とは

食事をする際、家族や仲間といった誰かと食事を共にすることを「共食」といいます。

食べ物のおいしさを共有したり、一緒に食事を囲むことで生まれる会話も楽しむことができます。また、大人から子どもへ食事のマナーや作法、あ

いさつなど必要なことを「伝える」機会にもなります。

私達は『身体に必要な栄養を確保する』ために食事をしますが、共食は『食卓でのコミュニケーション』により、豊かな人間性を育むということにもつながります。

(家庭以外でも、友人や親せき、子ども達は保育施設や学校、大人の方は職場、地域の人々などと食事を一緒にすることも「共食」です。)

一日に1回は誰かと
食事を共にすることを
目指しましょう。



問 保健子ども課 ☎0178-56-4551

令和5年度 第2回 町内会長連絡会議を 開催しました



12月18日(月)、町は今年度2回目の連絡会議をみなくる館で開催しました。

町から活動時の保険や赤十字会員・活動資金の募集など、各種事業について説明がされた後、町内会からごみ減量化に関する質問や、歩道整備に対する意見がありました。

町内会は、私たちの住みやすいくらしのために様々な取り組みをしており、町では町内会の加入をすすめています。

問 まちづくり防災課
☎0178-56-2131

OIRASEブランドまるかじり



※久保田さんは、関西(滋賀県)出身のため、関西弁で掲載しております。

黒ホッキ貝にかじりついてみた！

まいど！地域おこし協力隊の久保田です。
今回は、シーズン真っ盛りのホッキ貝の話。

おいらせ町の冬の名物ホッキ貝。近隣では三沢市や八戸市でも有名やけど、おいらせ町の近くで採れるホッキ貝には他とはちがう呼び名があるんやって。その名も黒ホッキ貝。通常のホッキ貝と比べて殻の色が黒いことからついた呼び名で、身が厚く、食べるとジューシーという評判。理由は諸説あるけど、奥入瀬川の水に含まれるミネラルの影響という説が有力みたい。

今回はそんな黒ホッキ貝の料理を町内で堪能してきた。まずは、海鮮まんぶく亭かわ村さんのホッキ丼。玉子とじで甘く仕上げたホッキ貝の肉厚な食感とジューシーな味わいを存分に堪能できる贅沢な丼物やった！続いては、大衆酒場まごころさんのお刺身とホッキ味噌のおにぎり。

お刺身はコリコリとした食感と貝の甘み、産地ならではの鮮度を同時に満喫できて大満足。ホッキ味噌はお味噌にホッキ貝の味がしみて、ご飯のお供にぴったり、大きなおにぎりもあつという間になくなった！どれも美味しくて、シーズン中はリピート必至。ごちそうさまでした！

ここから先は耳寄り情報。こんなにおいしい黒ホッキ貝。でも、どこで食べられるん？実は目印があるんやって。それが、おいらせ町産黒ホッキ貝ののぼり旗！写真ののぼり旗を町内で見かけたら、名物黒ホッキ貝を堪能できるチャンスやで。見逃さんといてな！



Instagram おいらせだより @oirase_nature

連絡先・メールアドレス

おいらせ町役場 商工観光課
久保田

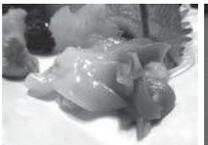
☎0178-56-4703

hitoshi.kubota
@town.oirase.aomori.jp

※提供いただいた写真や情報は、展示やSNS等での発信に用いることがありますのでご了承ください。



海鮮まんぶく亭かわ村
ホッキ丼



大衆酒場まごころ
ホッキ貝のお刺身

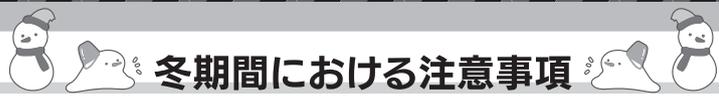


大衆酒場まごころ
ホッキ味噌のおにぎり



百石漁港でホッキ貝を
水揚げ中の漁師さん

おいらせ消防署からのお知らせ



- ①屋根などからの落雪に注意してください。
- ②除雪作業中の転倒や機械に巻き込まれる事故に注意してください。
- ③積雪時に、車両のマフラーが雪に埋まった状態でエンジンをかけ続けると、排気ガスが車内に充満し一酸化炭素中毒になる恐れがあるため、マフラー付近の除雪を忘れずに行ってください。
- ④緊急車両に道を譲る際は、積雪、凍結に伴う道路状況の変化に注意し、事故を起こさないように注意してください。
- ⑤ストーブなど火気の取り扱いには十分注意し、離れる際には火の元の確認をしてください。

消防署からのお願い

円滑な消防活動のため、消火栓などの近くに雪をためないよう消防水利の確保にご協力をお願いします。

★感染防止について★

新型コロナウイルス感染症、季節性インフルエンザに対して、マスクの着用、手洗い等の手指衛生、換気、人と人との距離の確保等の基本的感染対策が有効とされています。



感染症の予防に
努めていきましょう。



問 おいらせ消防署 ☎0178-56-2525・北分遣所 ☎0176-51-2170

食生活を見直して健康に働こう

町は、健康長寿のまちづくり協定を締結している株式会社柏崎組(柏崎尚久代表取締役社長)の社員24人に対し、健康講座を開催しました。

講座では、事前の食習慣アンケートや健康度診断のデータから、町の管理栄養士が生活習慣リスクや健康状態の特徴を分析し、その結果に基づいてどんな野菜をどのくらい食べたらよいかなど食習慣改善に向けて講話を行いました。その後、健康運動指導士の加藤智子さんによる運動講話を聞き、簡単にできる体操に汗を流しました。参加した社員からは野菜の食べ方や食事の時間に関する質問が上がり、積極的な姿勢で学んでいる様子でした。



▲ 加藤健康運動指導士と体操する柏崎組社員の皆さん

昔ながらのみそ作りを学ぶ

町教育委員会は、農村環境改善センターで学びカレッジ専門講座「手作りみそ講座」を開催しました。

講師を務めたのは、南部地方の郷土料理を広く伝えている柏崎幸子さん。おいらせ町産の米麴と青森県産の大豆、天然塩を使ったみその作り方を参加者11人に教えました。また、みそ作りの合間には、みそ・黒砂糖・くるみが混ざったあんを小麦粉の皮で包んだ伝統おやつ「かますもち」作りも行いました。参加者からは、「みそをこねるのに力が必要で大変!」「かますもちは初めて作ったが、あんが用意できれば手軽に作れそう」といった感想が上がっていました。



▲ 蒸した大豆をよく冷ましたら、つぶして塩・麴と混ぜます。

小中学生 白熱の棋戦!

町将棋まちづくり実行委員会(成田隆実行委員長)は、みなくる館で第40回青森県下小中学生将棋名人戦を開催しました。

大会には県内の小中学生ら31人が出場し、5クラスに分かれて腕前を競いました。また、審判長として日本将棋連盟の増田康宏七段も参加し、希望者にはプロ棋士による指導対局イベントも行われました。なお、各クラスの優勝者は以下のとおりです。

- 中学生の部 榎谷 慧さん(八戸市)
- 小学生の部 Aクラス 川村 遼さん(青森市) Bクラス 山内 稀さん(青森市)
Cクラス 潮 旭さん(木ノ下小) 女子の部 千葉 結衣さん(青森市)



▲ 白熱した対局を繰り広げる参加者

スポーツを通じた友達との交流

第18回町スポーツ少年団交流会

12月
3日

町スポーツ少年団本部(小向良^{りょう}本部長)は、第18回町スポーツ少年団交流会を町民交流センターで開催しました。

交流会には60人の団員が参加。8チームに分かれてソフトバレーボールの交流試合を行いました。総当たり戦の予選を経て、決勝トーナメントに進出した4チームの激戦の結果、木内々・百石ミニバス男子チームが優勝しました。

また、会場には「バブルボールずもう」や「サッカーストラックアウト」など8種類の体験コーナーが設置され、子どもたちは、普段あまり交流のない友達とのスポーツを通じたふれあいを楽しんでいました。



▲ソフトバレーボールの様子。ナイスアタック!

地域一丸となって青少年育成

令和5年度町青少年育成町民大会

12月
10日

町青少年育成町民会議(久保田良^{りょういち}一会长)は、町青少年育成町民大会を町民交流センターで開催しました。

大会内では、令和5年度「家庭の日」に関する標語作品入賞者を表彰しました。小学生の部では、堤萌々香^{ももか}さん(木内々小学校6年生)の「ゲームより 家族の顔見て あいさつを」が、中学生の部では工藤大和^{やまと}さん(木ノ下中学校1年生)の『手伝うよ』その一言で 広がる輪が最優秀賞を受賞しました。また、三沢地区少年防犯弁論大会出場者である渡辺愛^{まな}さん(木ノ下中学校3年生)と袴田健太郎^{けんたろう}さん(下田中学校3年生)による発表のほか、首の骨を折る大けがから奇跡的に回復した元中学校教師の腰塚勇人^{はやと}さんによる講演が行われました。



▲「家庭の日標語」作品入賞者の皆さん

町内の保育園児が介護施設を慰問

もりのか保育園
介護施設慰問

12月
13日

幼保連携型認定こども園もりのか保育園(吉村敬子^{けいこ}理事)の年中・年長組の園児38人は、三沢市内にあるデイサービスセンターにこここプラザみさわ(木村和年^{かずとし}所長)が開催した施設内のイベントに慰問に訪れ、世代間交流を行いました。

当日は、およそ50人の施設利用者の前で歌や踊りを計8演目披露しました。利用者は、園児たちのかわいらしい姿に「上手だよ!」「頑張って!」と声をかけて応援していました。木ノ下地区から施設に通う齋藤トセ^{とせ}さんは、「まるでひ孫に会ったような思いになった。とても楽しく、思わず涙が出た」とうれしそうに話していました。



▲かわいらしい歌や踊りで施設利用者を和ませていました。

県産ほたてを給食で応援!

県産ほたて給食提供

12月
14日

町は、地産地消と食育を推進し、青森県産ほたての消費拡大を応援するため、県から提供された加工ベビーホタテを給食に活用する取り組みを行いました。

この取り組みは、県が実施している県産ほたてを支援する緊急対策の一環として、青森県産のベビーホタテが町に無償提供されたことにより実現しました。12月14日にはほたて汁が、1月26日にはほたてカレーが町内の小中学校の給食に振る舞われています。町学校給食センターの村上清孝^{きよたか}所長は、「普段の給食よりも大きいほたてが量もたくさん入っています。おいしく食べて、県産品を応援しましょう」と話していました。



▲ 大きな県産ほたて入りのほたて汁。とてもおいしそう!

新年を迎える伝統のしめ飾り

学びカレッジ専門講座・子ども講座
「新年のしめ飾り作り講座」

12月
16日

町教育委員会は、みなくる館で学びカレッジ専門講座・子ども講座「新年のしめ飾り作り講座」を開催しました。

講座には親子連れなど24人が参加。講師を務めた町老人クラブ連合会(佐々木公明^{きみあき}会長)の会員7人からしめ飾り作りを学びました。佐々木会長は、「しめ縄に使うわらは毎年老人クラブで稲刈りから用意していて、今年は80束準備した。昔ながらのしめ飾りがどのように作られるのか子どもたちに学んでもらえたらうれしい」と思いを話していました。参加した子どもたちは、「わらを巻くのが楽しかった!」「ねじる時に力が必要なところがあって大変だったけど、出来は100点!」ととても楽しんだ様子でした。



▲ 頑張って作ったしめ縄に飾りをつけて仕上げを行う参加者



くるっとNAVI

上十三・十和田湖広域定住自立圏イベント情報

三沢市 冬限定ご当地グルメ
三沢ほっき丼の季節がやってきました!

期間: 令和6年3月31日(日)まで

場所: 三沢市内各店舗

問・申込先 三沢市役所産業観光課 地産販売推進係
☎0176-53-5111(内線523)



十和田市 第32回十和田市伝統芸能まつり

日時: 2月11日(日)12時開演

場所: 十和田市民文化センター

問・申込先 十和田市スポーツ・生涯学習課
☎0176-58-0184



野辺地町 日本遺産「北前船」が紡いだ県内寄港地の歴史と文化
- 髭ヶ沢町・深浦町・野辺地町・青森市の港づくりと魅力 -
展示会・フォーラム

日時: 展示会: 2月16日(金)~3月3日(日)
9時~17時

フォーラム: 3月3日(日)13時30分~

場所: 青森市
リンクモア平安閣市民ホール
(青森市民ホール)

問・申込先 野辺地町立歴史民俗資料館
☎0175-64-9494



町民課分室(役場分庁舎)、北部出張所(北公民館内)でも各種証明書が発行できます!

- 住民票、町名の証明書 ●戸籍謄本、戸籍の附票
 - 印鑑証明書 ※北部出張所では、印鑑の登録・廃止・再発行の手続きはできません。
 - 所得証明書・課税所得証明書 ●評価証明書など資産に関する証明書
 - 納税証明書(車検用含む) ●粗大ごみ処理券 ●健診無料券など
- 問 町民課分室 ☎0178-56-4214 問 北部出張所 ☎0176-50-1208

《お知らせ》

●土・日・祝日は、各種証明書の発行を行っておりません。
●住所変更、戸籍届出、保険証交付などは取り扱いできません。
●運転免許証や保険証、マイナンバーカードなど、本人確認ができる公的書類をご持参ください。
※証明書によっては、追加の書類の提出が必要となる場合もありますので、事前にお問い合わせください。

相談

心配ごと相談

日常生活でお困りのこと、心配ごとの相談を受け付けています。(相談無料)

日時 2月7日(水) 10時～12時

場所 いきいき館・談話室

問 町社会福祉協議会

☎0178-52-7066

人権相談

いじめ・虐待・差別・プライバシーなど、人権侵犯に関する相談のほか、近隣関係、借金問題などの相談を受け付けています。(相談無料)

日時 2月9日(金) 13時～16時

場所 北公民館

問 町民課

☎0178-56-2246

無料法律相談

弁護士による法律相談です。家族関係、相続、土地、建物、借金問題、不動産トラブルなどの相談を受け付けています。(相談無料)

日時 2月19日(月)

13時30分～16時

場所 いきいき館

※要予約。2月1日(水)から電話予約開始。先着5名まで。

問・申込先 町社会福祉協議会

☎0178-52-7066

行政相談

毎日の生活のなかで関わっている役場の手続き・サービスなどへの苦情・意見・要望を受け付けています。(相談無料)

日時 2月21日(水) 10時～12時

場所 中央公民館

問 総務課

☎0178-56-2166

『くらし』と『仕事』

無料相談

仕事やお金、ひきこもりなど、さまざまな暮らしの困りごとや不安を抱えている人の相談を受け付け、ひとりひとりの状況に応じた支援を行います。まずはお気軽に問い合わせください。(相談無料)

問 三戸地域自立相談窓口

☎0178-51-8755

(平日9時～17時)

教育相談

児童・生徒とその関係者を対象に、いじめ、不登校、非行、しつけ、進路、勉強などに関する相談を受け付けます。(相談無料)

相談日 毎週火・水・木・金曜日

時間 9時30分～12時、

13時～16時

国民年金情報

国民年金保険料を口座振替での早割・前納で納付すると、保険料が割引されます。

- 早割(当月末日振替)にすると…

月50円(年間600円) お得です。

- 6ヵ月分、1年分、2年分の前納はさらに割引額が多く、大変お得です。

口座振替での納付がお得です

- 手続きには、預(貯)金通帳またはキャッシュカード、通帳届出印が必要です。

- 令和6年度(4月から)の2年前納、1年前納の申込期限は2月末日、6ヵ月前納の申込期限は、2月末日と8月末日の2回のみとなります。



問 日本年金機構
八戸年金事務所
☎0178-44-1742
町民課 国民年金係
☎0178-56-2246

場所 みなくる館内『教育相談室』
☎ 教育相談電話
 (教育委員会経由)
☎ 0178-56-2019

**女性のための女性司法書士
 による無料法律相談会**

相続・成年後見・借金問題・
 家族間の問題など法律に関する
 悩みを抱えた女性のために、電
 話またはウェブから女性司法書
 士が無料で相談に応じます。秘
 密厳守ですので、安心してご相
 談ください。

日時 3月2日(土) 10時～16時
電話番号 ☎ 017-752-0440
 (当日のみの臨時専用番号です)
ウェブ相談 青森県司法書士会
 ホームページの専用予約フォー
 ムからアクセスしてください。



▲専用予約フォームはこちら

☎ 青森県司法書士会
☎ 017-776-8398

**「相続登記はお済みですか月間」
 無料相談**

令和6年4月1日から相続登
 記が義務化されます。

青森県司法書士会では、毎年
 2月を「相続登記はお済みです
 か月間」と定め、相続登記の手
 続きを促すため、相続登記に関
 する無料相談を実施します。

期間 2月1日(土)～2月29日(土)
場所 県内の各司法書士事務所
相談費用 初回無料
☎ 青森県司法書士会
☎ 017-776-8398

**「解決の糸口を見つけに行こう!」
 無料相談会を開催します**

専門スタッフや弁護士がお金
 や暮らしに関する悩みについ
 て、丁寧に聞き取りますので、
 一緒に解決の糸口を見つけま
 しょう。※要予約

日時 2月17日(土) 10時～16時
場所 信用生協 八戸事務所
 (八戸市一番町 1-2-14 NIビル
 3階)

内容 お金の問題(多重債務の
 問題)、遺産相続、不動産売買、
 税金等公共料金の滞納、DV・
 離婚問題、その他暮らしに関す

る悩みごと(相談無料)
☎・予約先
信用生協 八戸事務所
☎ 0120-102-084

**保育のお仕事
 出張相談会 Part3**

イオンモール下田で、保育の
 お仕事相談会を開催します。保
 育所等で働くことに興味のある
 方なら誰でも参加できます。(参
 加費無料、申し込み不要)

日時 2月22日(土) 10時～13時
場所 イオンモール下田2階
 (カネイリ横広場)

内容

- ①青森県保育士・保育所支援セ
 ンター職員による個別相談
- ②青森県内の保育所・認定こど
 も園等求人情報の閲覧・紹介
- ※自然災害等のため開催を延
 期・中止する場合があります。
 ご来場の前にホームペー
 ジ「青森県保育士人材バンク」
 をご確認ください。

**☎ 社会福祉法人青森県社会福
 祉協議会青森県保育士・保育所
 支援センター**
☎ 017-718-2225
メールアドレス:
hoiku@aosyakyo.or.jp

令和6年度自衛官等採用案内

種 目	資 格	受付期間	試験期日	処 遇	試験場所
一般幹部候補生(一般・飛行)	令和7年4月1日現在22歳以上26歳未満の方 (修士課程修了者は28歳未満の方)	令和6年3月から開始予定	<1次試験>令和6年4月予定※ <2次試験>令和6年5月予定※ <3次試験>(飛行要員のみ)令和6年6月予定※	[初任給] 大学修了者 月額:255,400円 大学院修了者 月額:259,400円	別添連絡します。
歯科・薬剤科幹部候補生			<1次試験>令和6年4月予定※ <2次試験>令和6年5月予定※		
一般曹候補生	18歳以上33歳未満の方	令和6年3月から開始予定			
自衛官候補生(任期制)		年間を通じて行っております。	別途連絡します。	[初任給] 月額:184,300円(高卒) 月額:193,900円(大卒)	
予備自衛官補	技能 18歳以上で各種国家免許資格等を有する方 (国家免許資格等の細部についてはお問い合わせください。)	令和6年1月から開始予定	令和6年4月予定※	[身分] 非常勤特別国家公務員 [教育訓練招集手当] 月額:8,800円	
	一般 18歳以上34歳未満の方				

※試験日については、別途指定されます。◎細部は下記までお問い合わせ下さい。 処遇については、令和4年4月現在のものです。

〒033-0037 三沢市松園町三丁目6-16 中野プラザビル2F(ユニバース松園店隣)
 自衛隊青森地方協力本部 三沢募集案内所
 電話・FAX 0176-53-1346(平日:08:45~17:30)
 E-mail:aomori.pco.misawa@rct.gsd.f.mod.go.jp

⇒ 三沢募集案内所 Instagram

★個別に相談に応じます。
 二次元コードから申し込み

税

十和田税務署でも令和5年分確定申告を受け付けています

○申告書作成会場

- ◇場所 十和田奥入瀬合同庁舎
1階共用会議室
- ◇期間 2月16日(金)～3月15日(金)
(土、日、祝日除く)
- ◇時間 9時～17時

- ※スマートフォンとマイナンバーカードをお持ちの方は、当日ご持参ください。(マイナンバーカード発行時に設定した暗証番号を使用します)
- ※入場には、当日配布またはLINEで事前発行する「入場整理券」が必要です。
- ※整理券の配布状況に応じて、後日の来場をお願いすることがあります。

○休日の申告相談

- ◇場所 青森税務署(青森第二合同庁舎)
- ◇日にち 2月25日(日)

※開庁時間など、詳しくは下記までお問い合わせください。

**問 十和田税務署
個人課税第一部門
☎0176-23-3153**

夜間・休日納税相談

日中、お仕事などで税金の納付や相談が困難な方を対象に、夜間と休日に納税相談日を設けています。

開設時間内であれば、各種税金を納めることもできます。

○夜間納税相談 17時～20時
[役場本庁舎(税務課)]

▼2月6日(火)・20日(火)
[役場分庁舎(町民課分室)]

▼2月13日(火)・27日(火)

○休日納税相談 8時30分～12時
[役場本庁舎(税務課)]

▼2月4日(日)

★身体の不自由な方が、金融機関や役場窓口等で税金・保険料を納められない場合には、税務課へご相談ください。

★納め忘れの防止には、口座振替がおすすめです。

**問 税務課
☎0178-56-4704**

法人関係税はインターネットで申告できます

青森県では、地方税ポータルシステム(通称「eLTAX」)を利用して、インターネットによる法人関係税(法人県民税・法人事業税・特別法人事業税)の申告受付を行っています(※1)

○利用できる手続き

法人関係税(法人県民税・法人事業税・特別法人事業税)の申告および納税(共通納税システム)

○利用できる方

納税者(税理士等代理人を含む)

○電子申告の特徴

「PCdesk」などのeLTAX対応ソフトを使用して、自宅やオフィスなどからインターネットで申告を行うことができます。

○利用するには

eLTAXホームページで利用届出を行ってください。なお、初めて利用される場合は、あらかじめ「電子証明書」の取得が必要です(※2)。

ご利用方法等、詳細についてはeLTAXホームページ(<https://www.eltax.lta.go.jp>)をご覧ください。

※1 令和2年4月1日以後に開始する事業年度から、一定の法人が行う法人県民税・法人事業税・特別法人事業税の申告は、eLTAXによる提出が義務化されています。

※2 税理士等が代理申告する場合は、納税者の電子証明書は不要です。

**問 上北地域県民局県税部
課税課**

☎0176-22-8111
(内線210)

講座・教室

阿光坊古墳群を学ぼう講座

日にち・内容

2月10日(土) おいらせ町のごはんの歴史(講師:学芸員 村井啓美)

2月のスポーツ施設無料開放デー

町では毎月第3日曜日を「町民スポーツの日」と定め、屋内スポーツ施設の一部を無料開放しています。

- いちょう公園体育館Bコート
開放日時:2月23日(金・祝)9時から16時
- 町民交流センターAコート
開放日時:2月18日(日)9時から16時

※施設の利用には内履きが必要になりますので、ご持参ください。

2月はスポーツ大会が入っているため、開放日が施設によって異なりますので、ご注意ください。

問 社会教育・体育課 ☎0178-56-4276



2月17日㊥ 令和5年度埋蔵文化財発掘調査速報（講師：学芸員 小田桐孔誌）

2月24日㊥ 末期古墳の世界（講師：館長 小谷地肇）

時間 いずれも14時～15時30分

定員 各20人

料金 無料

場所 おいらせ阿光坊古墳館
体験学習室

問・申込先

おいらせ阿光坊古墳館

☎0178-20-0405

はた織体験を行います

古代から伝わる、はた織の技術で自分だけの織物を作ってみませんか？小さなお子様にもできる簡単な織り機もご用意しています。

日時 3月17日㊥

10時30分～12時

講師 南部裂織保存会

代表 澤頭 ユミ子さん

料金 500円

持ち物 不要になった薄手のハンカチ、薄手の衣類など（裂いてよこ糸として利用します。ご持参するものがなくても大丈夫です。）

定員 10人

場所 おいらせ阿光坊古墳館
体験学習室



▲はた織体験の様子

問・申込先

おいらせ阿光坊古墳館

☎0178-20-0405

40～50代のための スタイルアップ講座

生活習慣病の予防について家族で楽しく学ぶ講座です。

日時 2月18日㊥

9時～11時

場所 あぐりの里おいらせ

内容 ながら筋トレ講座、こんにゃく作り体験、おうち冷凍で野菜をとろう！（参加無料）

対象 40～50代のうち、健診で「肥満」と指摘された方とその家族（5組10～20人程度、お子様も大歓迎）

*青森県産品を利用して手軽に塩分コントロールができる「できるだし」をプレゼントします。

*レシピ紹介のため、せんべい汁の無料提供を行います。

申込締切 2月15日㊥

（定員になり次第終了）

問・申込先 保健こども課

☎0178-56-4551

お知らせ

赤十字活動にご協力ください

2月は青森県の赤十字会員（社員）増強・活動資金増収運動月間です。

日本赤十字社は災害救護活動や献血など、さまざまな活動を行っており、国内外で災害に遭われた方を支援しています。これらの活動に係る経費のほとんどが、皆様から寄せられる赤十字活動資金（社資）によるものです。

2月中旬に各地区の班長が各家庭を訪問しますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

問 介護福祉課

☎0178-56-4705

公立ぎんなん寮 クリスマス ローズと雪割草フェア

クリスマスローズ、雪割草、鉢花各種、洋ランほか、園芸商

品を10%割引して販売しています。

日時 2月23日㊤～3月3日㊥
10時～14時

場所 公立ぎんなん寮直売所
（上北郡東北町大字大浦字南平10-1）

問 公立ぎんなん寮

☎0176-56-5121

北海道・三陸沖で想定されている 巨大地震や津波に備えましょう

日本海溝・千島海溝沿いでは過去に巨大地震が繰り返し発生しており、大きな地震の後に、さらに大きな地震が発生した事例もあります。

大きな地震が発生すると、それに続く次の地震「後発地震」の発生可能性が高まると考えられます。このため、想定震源域でM7.0以上の地震が発生した場合には、気象庁から「北海道・三陸沖後発地震注意情報」が発表されます。

「後発地震」が必ず発生するとは限りませんが、日頃からしっかり地震に備えるとともに、この情報が発表されたら、地震への備えの再確認と、念のためすぐに津波から避難できる態勢をとって、次に発生するかもしれない大きな地震に備えるようにしましょう。



▲詳しい内容はこちら

問 まちづくり防災課

☎0178-56-2131



町スポーツ少年団選抜軟式野球チーム全国大会出場!

町内3つのスポーツ少年団野球チーム（木ノ下ファイターズ、百石ボンバーズ、甲洋ドリームス）から選抜された小学校6年生の軟式野球チームが、1月6日(土)から8日(月)にかけて開催した第7回CBS少年軟式野球「6年生選抜大会」全国大会に出場しました。

12月19日(火)、選手と小向良代表ら^{りょう}が役場を訪れ、全国大会出場の喜びを成田町長に報告しました。主将を務める相坂勇哉くん(甲洋ドリームス)は、「全国大会でもチームの力を発揮して勝ち進みたい」と話していました。なお、大会ではグループリーグ2位という結果でした。



▲全国大会出場を成田町長に伝えた選抜チームの皆さん

『科学の夢』絵画展、青森県発明くふう展で入賞

町少年少女アイデアクラブ（^{ただし}榎山忠会長）の児童たちが、次のとおり入賞しました。

第65回青森県発明工夫展		
氏名	賞	作品名
関 翔太 (木ノ下小5年)	特別賞 (青森商工会議所会頭賞)	ゴミ押ス
小向 悠路 (木内々小6年)	特別賞 (東北電力株式会社青森支店長賞)	水はいらん Car ね!!
沼端 良弥 (百石小5年)	奨励賞	こう貨逆両替機
土手内 駿一 (木内々小3年)	奨励賞	∞にあらえるくん
2023 子どもの「科学の夢」絵画展		
加藤 有彩 (百石小3年)	奨励賞	立体映像ひなんお知らせシステム



▲12月20日、町に入賞を報告しました。写真は（左から）小向さん、関さん、沼端さん、加藤さん、土手内さん

寄附・寄贈ありがとうございます

奨学資金への寄附

12月20日、おいらせ町商工会女性部（^{りつこ}遠藤律子部長）は、町の人材育成に役立ててほしいということで事業収益の一部を町の奨学資金へ寄附しました。

これは、アグリ^の里おいらせ産直店舗前に出店したフリーマーケットなどの事業の収益です。



▲遠藤部長（左から2番目）と商工会女性部の皆さん

本町地区9町内会に

商業灯管理維持の支援寄附

12月21日、おいらせ商業協同組合（^{まさゆき}木村雅行理事長）は、本町地区商業灯管理9町内会に対し、本町地区の商店街に平成9年度から設置されている商業灯維持管理のための支援として、同組合の解散に伴う剰余金14万4917円を寄附しました。



▲上新町町内会長 山崎会長（左）に目録を手渡す木村理事長（右）

おいらせ コミュニティ 掲示板



町民の皆さんが行う催し、地域活動の紹介、団体・サークルなどの会員募集を掲載するコーナーです。内容を随時募集中！詳しくは、
総務課 (☎0178-56-2166)
へお問い合わせください。



町内会の問題解決研修

合同会社フォーティ R&C 代表で地域活性化・まちづくりコンサルタントの水津陽子さんを講師に迎えて、担い手不足やごみ問題などの町内会での悩みを解決するヒントを学びます。参加料無料、事前予約等は不要です。

- 日 時：2月17日(土) 13時30分～16時
- 場 所：東公民館2階ホール
- 対象者：町内会活動に関心のあるおいらせ町民
- 定 員：100人
- 持ち物：特になし



問 おいらせ町連合町内会事務局 ☎080-3198-7640

劇団おんず 自主公演開催とチケット完売のお礼

劇団おんずは、1996年から活動を始めて今年で28年を迎えます。この度、2月18日(日)に町民交流センターで8年ぶりに自主公演を開催することになりました。また、おかげさまをもちまして、公演チケットは全て完売となりました。これも町内の皆様に支えて頂いた賜物と思っております。心より感謝申し上げます。これからも各公演を続けていきますので、どうぞ変わらぬ応援をよろしくお願いいたします。

ご来場予定の皆様へ

開場は13時30分からとなっております。駐車場は役場本庁舎・農協下田支店のスペースを利用できます。時間に余裕を持ってお越しください。メンバー一同、心よりお待ち申し上げます。

問 劇団おんず 中村 貴子 ☎090-3755-5362



有料広告

相続・契約・官庁提出書類・外国人入管法申請取次
administrative scrivener(行政書士) 행정서사



にしだて法務事務所

上北郡おいらせ町上明堂48番地23

ユニバース西方
徒歩1分

TEL 090-3649-3928
FAX 0178-38-3739

広報おいらせ、
町ホームページ
に有料広告を
掲載しませんか？



随時募集中です。広告料など詳しくは、町ホームページまたはお問い合わせください。

問・申請先 総務課 ☎0178-56-2166



第2次おいらせ町総合計画 後期基本計画 & おいらせ町役場新庁舎建設

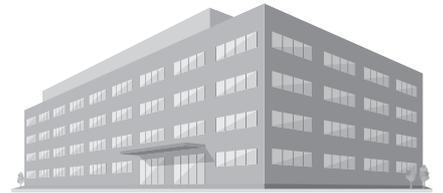
住民説明会を開催します



町では、令和6年度から5年間のまちづくりの大切な方向性を示した『第2次おいらせ町総合計画 後期基本計画』と現在進めている『おいらせ町役場新庁舎建設』に関する住民説明会を開催します。ぜひご参加ください。

開催日	時間	対象学区	場所
令和6年2月26日(月)	18時30分～ ※1時間30分程度を予定しています。	木内々小学校区 下田小学校区	中央公民館
令和6年2月27日(火)		百石小学校区 甲洋小学校区	みなくる館
令和6年2月28日(水)		木ノ下小学校区	北公民館

No.	内容
1	第2次おいらせ町総合計画 後期基本計画の概要(政策推進課)
2	新庁舎建設の進捗状況など(総務課)



※事前申込不要。おいらせ町民ならどなたでも参加できます。

問 おいらせ町総合計画に関すること
おいらせ町役場新庁舎建設に関すること

政策推進課 ☎0178-56-4273
総務課 ☎0178-56-2166

令和6年1月1日現在

前月比

男性 12,160人 (112) - 1

女性 12,988人 (184) + 11

合計 25,148人 (296) + 10

世帯 10,893世帯 (183) - 6

※外国人を含めた数値です。
()内は外国人の人口・世帯数です。

まちの
人口



町教育委員会定例会の開会情報

●日時 2月13日(火) 15時～

●場所 東公民館2階ホール

※日程は変更となる場合があるほか、議題により退席いただく場合があります。

※5人以上で傍聴する場合は、前日までにご連絡ください。

問学務課 ☎0178-56-4258

編集後記

今

月は、ごみの減量について皆さんに理解を深めていただくため、町の現状をお知らせするとともに、ごみを減らすための具体的な取り組みについて紹介しました。

生ごみの水気を切ってから出したり、正しく分別してリサイクル率を高めるなど、ごみを減らす取り組みはお金や手間をかけずにできることがたくさんあります。私も日々の生活を見直して、できることから始めてみたいと思います。

総務課 広報広聴係 三浦国貴



▲『今月の一枚』

おいらくんとのおいらせ町表紙撮影はとっても楽しかったです。



▲広報担当によるレシピ再現。
ごぼうの香りがしてとても
おいしかったです。



▲詳しいレシピはこちらから



倉持 涼太さん

りょうた

(鶉久保)

令和5年度学校給食レシピ
コンテスト優秀賞受賞!

Profile

鶉久保在住。14歳。
木ノ下中学校2年生。吹奏楽部に所属し、打楽器を担当している。普段はあまり料理を作る方ではないそう。好きな教科は数学と理科。給食のメニューではカレーライスが一番好き。

青森県産の食材を使った給食レシピを考える令和5年度学校給食レシピコンテスト(県教育委員会などが主催)中学校の部で、倉持涼太さんが応募総数529点の中から2位に相当する優秀賞を受賞しました。

倉持さんが考えたレシピは『ごぼうのブラマンジェ』。山形県に住む料理上手な祖母がよく作ってくれたお菓子のレシピをアレンジして考案しました。

「2年前に姉がごぼうを使ったスイーツで同じコンテストに応募していて、そのアイデアを組み合わせて作った。牛乳やりんごなど、使わなければいけない県産食材が決まっています、レシピに落とし込むのに苦労した」と話す倉持さん。「りんごのソースは祖母からアドバイスをもらった。試食してみたらすごくおいしくて、自分でもなんだけど、満点に近い出来だと思った。受賞できてとてもうれしい」と笑顔で喜びをかみしめていました。

受賞の知らせは山形県の祖母にもすぐにLINEで伝えたそうで、「すごいねとほめてくれた」とうれしそうに話していました。倉持さんは、「今回の経験は、『頑張ったら何でもできる』ということを学ぶきっかけになったように思う」と、振り返っていました。



「子どものびのび 大人いきいき ともにつくるまち」の情報誌

広報 おいらせ

No.228 2024年2月1日発行号

発行 おいらせ町/〒039-2192青森県上北郡おいらせ町中下田135-2
☎0178-56-2111 FAX 0178-56-4364
http://www.town.oirase.aomori.jp
印刷/株式会社 朝日印刷



フェイスブックおいらせ町公式アカウントへの「いいね!」をよろしくお願いします。

<https://www.facebook.com/oirasetown/>

facebook おいらせ町役場 検索



おいらせ町役場公式エックス(旧ツイッター)もぜひご覧ください。

https://twitter.com/oirase_town

twitter おいらせ町役場 検索



▲スマホの方はこちら



▲スマホの方はこちら